



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 株式会社ティラド
コード番号 7236 URL <http://www.trad.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務部長
四半期報告書提出予定日 平成29年8月7日

上場取引所 東

(氏名) 嘉納 裕躬

(氏名) 金井 典夫

TEL 03-3373-1101

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	29,236	15.1	1,685	152.0	1,957	225.5	1,194	504.1
29年3月期第1四半期	25,412	3.0	668	76.1	601	0.1	197	41.5

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 638百万円 (%) 29年3月期第1四半期 1,543百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	15.01	
29年3月期第1四半期	2.44	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	81,734	42,734	51.2	525.80
29年3月期	79,213	42,385	52.4	521.05

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 41,863百万円 29年3月期 41,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		3.00		3.00	6.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		3.00		30.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年6月28日開催の当社第115期定時株主総会において、平成29年10月1日を効力発生日とする株式併合(普通株式10株を1株に併合)について決議いたしました。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は3円となり、1株当たり年間配当金は6円となります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	59,900	20.7	2,700	114.0	3,100	155.9	1,500	79.1	18.84
通期	112,300	4.4	3,900	21.3	4,500	26.9	2,300	13.7	288.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成29年8月4日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は28円89銭となります。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	83,444,057 株	29年3月期	83,444,057 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	3,826,258 株	29年3月期	3,825,346 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	79,618,113 株	29年3月期1Q	81,015,229 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
3. 補足情報	11
販売の状況(連結)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経済環境は、輸出の増加や円安進行などを背景に、企業収益環境の改善が持続し、緩やかな回復基調にあります。先行きは、米国新政権の保護主義的な政策運営など海外の政治動向において不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当企業集団の売上高及び営業利益（外貨ベース）は、その他（含む消去）を除き、増収増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益についても、為替差損が減少したことにより、前年同期比増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比3,823百万円増加し、29,236百万円（15.1%増）、営業利益は1,016百万円増加し、1,685百万円（152.0%増）、経常利益は1,355百万円増加し、1,957百万円（225.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は997百万円増加し、1,194百万円（504.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

連結子会社の当第1四半期連結累計期間の決算日は3月31日であり、連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。該当するセグメントは、米国、欧州、アジア、中国であります。

国内3子会社の決算日は連結会計年度の末日と一致しております。該当するセグメントは、その他であります。

なお、前第2四半期連結会計期間より、Tripac International Inc.を米国セグメント及び前第4四半期連結会計期間より、東洋（常熟）熱交換器研发中心有限公司を中国セグメントに含めております。

また、当第1四半期連結会計期間において、新設したT.RAD Sales Europe GmbHを欧州セグメントに含めております。

セグメント	売上高				営業利益			
	前第1四半期連結累計	当第1四半期連結累計	増減	増減率※ (外貨ベース)	前第1四半期連結累計	当第1四半期連結累計	増減	増減率※ (外貨ベース)
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
日本	12,081	13,533	1,452	12.0	△31	421	452	—
米国	6,292	7,706	1,414	23.0	69	243	174	254.1
欧州	867	871	4	3.1	△65	△58	7	19.0
アジア	3,760	4,034	273	5.2	182	474	292	160.9
中国	2,142	2,809	666	40.0	405	497	91	30.9
その他 (含む消去)	268	280	12	4.7	107	106	△1	△1.0
合計	25,412	29,236	3,823	15.6	668	1,685	1,016	165.3

※表中の増減率（外貨ベース）は、海外売上の為替換算レート変動による差異を補正した場合の増減率です。

① 日本

自動車用売上高は、当社製品の受注が堅調に推移したことにより、前年同期比増加しました。建設産業機械用売上高は、排ガス規制への駆け込み需要増により、前年同期比増加しました。空調機器用売上高は、客先の内製移管により受注が減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、1,452百万円増加し、13,533百万円となりました。

営業利益は、前年同期比452百万円増加し、421百万円となりました。

② 米国

自動車用売上高は、新規受注した機種の種類が寄与し、前年同期比大幅に増加しました。建設産業機械用売上高は、主要客先の需要減により、減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比1,414百万円増加し、7,706百万円となりました。外貨ベースでは、23.0%の増加となりました。

営業利益は、前年同期比174百万円増加し、243百万円となりました。外貨ベースでは、254.1%の増益となりました。

③ 欧州

自動車用売上高は、ロシアにおいて主要客先の受注増加が寄与し、前年同期比増加しました。空調機器用売上高は、チェコにおいて主要客先の受注が増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比4百万円増加し、871百万円となりました。外貨ベースでは、3.1%の増加となりました。

営業利益は、前年同期比7百万円増加し、△58百万円となりました。外貨ベースでは、19.0%の増益となりました。

④ アジア

自動車用売上高は、タイ及びベトナムにおいて新規受注機種の上上好調により、前年同期比増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比273百万円増加し、4,034百万円となりました。外貨ベースでは、5.2%の増加となりました。

営業利益は、前年同期比292百万円増加し、474百万円となりました。外貨ベースでは、160.9%の増益となりました。

⑤ 中国

自動車用売上高は、新規受注機種の上上好調、及び主要客先の受注増加により、前年同期比増加しました。建設産業機械用売上高は、中国国内市場回復により増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比666百万円増加し、2,809百万円となりました。外貨ベースでは、40.0%の増加となりました。

営業利益は、前年同期比91百万円増加し、497百万円となりました。外貨ベースでは、30.9%の増益となりました。

⑥ その他

国内連結子会社における運送業等の事業活動を含むその他セグメントの売上につきましては、前年同期比12百万円増加し、280百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、有形固定資産が減少しましたが、売上の増加に伴う流動資産の増加等により、前連結会計年度末比2,520百万円増加し、81,734百万円となりました。

負債は、買掛金及び長期借入金等の増加により、2,171百万円増加し、38,999百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が減少しましたが、利益剰余金が増加したことにより、348百万円増加し、42,734百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比1,807百万円増加し、8,023百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの増減要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上増加により前年同期比1,184百万円増加し、2,430百万円プラス、投資活動によるキャッシュ・フローは、支出が前年同期比390百万円減少し、1,355百万円マイナス、及び財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金増加により前年同期比546百万円増加し、816百万円プラスとなりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月15日公表の業績予想を修正いたしました。詳細は、本日（平成29年8月4日）公表いたしました「第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,025	7,979
受取手形及び売掛金	19,198	20,505
電子記録債権	2,461	2,460
有価証券	499	399
商品及び製品	1,889	1,923
仕掛品	514	504
原材料及び貯蔵品	4,180	4,161
繰延税金資産	652	404
その他	2,260	2,358
貸倒引当金	△83	△45
流動資産合計	37,598	40,654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,326	6,113
機械装置及び運搬具(純額)	15,914	15,324
土地	2,541	2,521
リース資産(純額)	131	116
建設仮勘定	2,461	2,934
その他(純額)	2,230	2,111
有形固定資産合計	29,607	29,123
無形固定資産		
のれん	225	204
その他	734	702
無形固定資産合計	959	906
投資その他の資産		
投資有価証券	8,762	8,863
退職給付に係る資産	212	199
繰延税金資産	196	133
その他	1,904	1,882
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	11,047	11,049
固定資産合計	41,615	41,079
資産合計	79,213	81,734

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,745	11,050
電子記録債務	2,949	3,317
短期借入金	5,178	5,223
リース債務	572	478
未払法人税等	539	379
未払費用	2,205	2,507
賞与引当金	1,276	676
役員賞与引当金	53	16
製品保証引当金	104	94
株主優待引当金	41	36
営業外電子記録債務	352	472
その他	1,448	1,459
流動負債合計	24,465	25,714
固定負債		
長期借入金	9,473	10,493
リース債務	631	525
繰延税金負債	1,977	2,042
役員退職慰労引当金	2	2
退職給付に係る負債	81	79
資産除去債務	89	89
その他	106	53
固定負債合計	12,362	13,285
負債合計	36,827	38,999
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,545	8,545
資本剰余金	7,473	7,465
利益剰余金	24,162	25,118
自己株式	△891	△892
株主資本合計	39,289	40,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,148	1,174
為替換算調整勘定	550	△38
退職給付に係る調整累計額	496	489
その他の包括利益累計額合計	2,195	1,625
非支配株主持分	900	871
純資産合計	42,385	42,734
負債純資産合計	79,213	81,734

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	25,412	29,236
売上原価	22,824	25,518
売上総利益	2,587	3,717
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	264	323
給料及び手当	394	389
賞与引当金繰入額	116	121
役員賞与引当金繰入額	10	16
退職給付費用	18	16
福利厚生費	231	242
製品保証引当金繰入額	4	8
研究開発費	234	264
その他	644	648
販売費及び一般管理費合計	1,919	2,032
営業利益	668	1,685
営業外収益		
受取利息	28	14
受取配当金	113	113
持分法による投資利益	117	101
為替差益	—	19
その他	30	77
営業外収益合計	288	327
営業外費用		
支払利息	53	51
為替差損	297	—
投資事業組合運用損	0	0
その他	4	3
営業外費用合計	356	55
経常利益	601	1,957
特別利益		
固定資産売却益	7	12
新株予約権戻入益	0	—
特別利益合計	7	12
特別損失		
固定資産売却損	3	0
固定資産除却損	8	13
ゴルフ会員権評価損	0	—
課徴金等	48	59
特別損失合計	61	74
税金等調整前四半期純利益	547	1,895
法人税、住民税及び事業税	239	294
法人税等調整額	96	362
法人税等合計	336	657
四半期純利益	211	1,238
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	43
親会社株主に帰属する四半期純利益	197	1,194

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	211	1,238
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△472	26
為替換算調整勘定	△1,071	△586
退職給付に係る調整額	△5	△7
持分法適用会社に対する持分相当額	△204	△33
その他の包括利益合計	△1,754	△600
四半期包括利益	△1,543	638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,507	625
非支配株主に係る四半期包括利益	△35	13

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	547	1,895
減価償却費	1,255	1,275
退職給付費用	△8	△11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15	13
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3	△35
賞与引当金の増減額(△は減少)	△567	△599
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△11	△36
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△123	△9
固定資産除却損	8	13
固定資産売却損益(△は益)	△3	△11
課徴金等	48	59
受取利息及び受取配当金	△141	△128
支払利息	53	51
持分法による投資損益(△は益)	△117	△101
売上債権の増減額(△は増加)	△847	△1,539
たな卸資産の増減額(△は増加)	△222	△139
仕入債務の増減額(△は減少)	420	1,843
その他の流動資産の増減額(△は増加)	443	△118
その他の流動負債の増減額(△は減少)	625	355
その他	45	△32
小計	1,426	2,745
利息及び配当金の受取額	183	130
利息の支払額	△52	△50
法人税等の支払額	△263	△344
課徴金等の支払額	△46	△50
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,246	2,430
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,694	△1,310
有形固定資産の売却による収入	15	37
投資有価証券の取得による支出	△0	—
貸付けによる支出	△0	—
その他	△66	△82
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,746	△1,355
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△922	367
長期借入れによる収入	2,162	1,300
長期借入金の返済による支出	△99	△369
非支配株主からの払込みによる収入	—	1
自己株式の取得による支出	△327	△0
配当金の支払額	△246	△238
非支配株主への配当金の支払額	△90	△52
その他	△205	△191
財務活動によるキャッシュ・フロー	270	816
現金及び現金同等物に係る換算差額	△292	△84
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△522	1,807
現金及び現金同等物の期首残高	6,760	6,216
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	130	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,368	8,023

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	12,081	6,292	867	3,760	2,142	25,144	268	25,412
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1,035	44	3	111	267	1,462	683	2,146
計	13,116	6,336	871	3,872	2,410	26,607	951	27,558
セグメント利益又は 損失(△)	△31	69	△65	182	405	560	67	628

(注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域

欧州……………チェコ・ロシア

アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム

3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	560
「その他」の区分の利益	67
セグメント間取引消去	40
四半期連結損益計算書の営業利益	668

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「米国」セグメントにおいて、Tripac International Inc.の株式取得に伴い、前第1四半期連結会計期間より、同社を連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、前第1四半期連結累計期間においては273百万円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	13,533	7,706	871	4,034	2,809	28,955	280	29,236
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1,361	43	154	21	352	1,934	772	2,707
計	14,895	7,750	1,026	4,055	3,161	30,890	1,053	31,943
セグメント利益又は 損失(△)	421	243	△58	474	497	1,578	69	1,648

(注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域

欧州……………チェコ・ロシア

アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム

3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,578
「その他」の区分の利益	69
セグメント間取引消去	36
四半期連結損益計算書の営業利益	1,685

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

販売の状況(連結)

営業年度 用途	前第1四半期連結 累計期間 (平成28年4月1日 ～平成28年6月30日)		当第1四半期連結 累計期間 (平成29年4月1日 ～平成29年6月30日)		差引		前連結会計年度 (平成28年4月1日 ～平成29年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
自動車用	17,497	68.9	20,742	70.9	3,244	18.5	75,769	70.4
建設産業機械用	5,231	20.6	6,315	21.6	1,083	20.7	21,643	20.1
空調機器用	1,829	7.2	1,302	4.5	△527	△28.8	6,793	6.3
その他	853	3.3	876	3.0	23	2.8	3,401	3.2
合計	25,412	100.0	29,236	100.0	3,823	15.0	107,608	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。